

《へボン辞書の秘密》

2013/9/

明治学院歴史資料館研究調査員 松岡良樹

(1) 辞書とは何だろう

■辞書はどうしてできるのか

- ・自分の生活範囲での言語使用に辞書は必要ではない
→コミュニケーション範囲を広げる必要のある時
- ・交渉／通商／文化伝播
交渉相手が少なければ、通訳ですむ。

■辞書はまずは兵器である

- ・武力での圧倒でこと足りる時は不要
→西夏文字・インカ文字・エジプト文字
- ・交渉・折衝や間接支配などの要素が入ると需要が出る
→通商のための用語・会話集

■文化的影響を持つためには辞書必要

- ・制度：国家制度・軍隊制度・法制度
明治期「号令集」・「哲学辞書」
- ・文化：文学・詩・宗教
イエズス会『日葡辞書』1604年 長崎

■日本語の辞書はどうできてきたか

空海『篆隸万象名義』が最初（平安時代初期 835 年以前）漢字の注
江戸期に入ると「節用集」漢字字典的
明治期に入って辞典はたくさん出るようになった。
高橋五郎編『和漢雅俗いろは辞典』1889 年（明治 22）近代的日本語辞典
大槻文彦『言海』1891 年（明治 24）最初の本格的日本語辞典・日本語文法を掲載
1935 年（昭和 10）大言海へ
松井蘭二『大日本国語辞典』1919 年（大正 8）20 万語
新村出『辞苑』1935 年『広辞苑』1955 年 金田一京介『明解国語辞典』1941 年

■ところで「和英辞典」ってどういうもの

「漢和辞典」：中国語 - 日本語辞典ではない。

節用集の流れをくむ日本語「漢語」辞典一字引

「日本語辞典」日本語の「ことば」を解説、英語で解説すれば「和英辞典」

「英語学習用和英辞典」は英語を解説、逆引き英和辞典

* 「国語」とは日本製の言葉 - 国民国家の「国家語」 - 標準語として強制
現代は「共通語」「日本語」・方言も日本語

■昔の日本語の発音はどうしてわかるのか

外国の文字で記載された時にわかる。

①奈良時代：万葉仮名 ヤ行・ワ行 め・をなどは分別して記載

②安土桃山時代：イエズス会『日葡辞書』 ハ行は江戸時代に成立

③幕末：ヘボン『和英語林集成』

(2) ヘボン辞書の秘密

■その1:言葉を収録している時代

米国の言語学により、Webster 辞書を目標に編纂

ヘボンは医学博士ではあるが、同時に文学修士でもあった。

近代日本語の確立期の言葉を収録

①初版 1867年(慶応3) - 幕末の日本語 和語が多い

②再販 1872年(明治5) - 明治維新後の言葉

③第3版 1896年(明治19) - 近代日本成立期

この時代の日本語を研究するときは、他に比肩する辞書なし。必須の辞書。

大槻文彦『言海』の成立はこの5年後

■その2:ヘボン式ローマ字の恩恵

日本語の発音を見事にヒアリングして記載

新橋 Shimbashi 新宿 Shinjuku m と n の音

「し」 shi 「ち」 chi 「つ」 tsu

発音を表記する実用性から圧倒的に普及

日本語の「第4の表記」として、表現に豊かさを広げている。

■その3:「聖書和訳」のための辞書ではない。

・聖書の(西洋の)概念を日本人がいきなり理解するのは無理。

→西洋人が日本語を理解して、探し出し訳す必要がある。 神・愛

- ・語彙から考えると「辞書」としての完成度を追求したと思われる。
→ヘボンがミッションには「布教のため」と強く述べているが、収録語彙から考えると、資金援助のための主張か
- ・開国した日本の「近代的辞書」が、各国とも強く必要とした時代背景。
→販売ルートが、ミッションとは全く別 (Walsh, Truebner, Randolph)

■その4「和英語林集成によると」とは

- 『広辞苑』によると → 言語の規範としてこうである。
- 『和英語林集成』によると → 近代日本語の初めはこういう意味である。

■その5: 日本人の考え方がわかる。

- ・自由：幕末は自由自在など *Freely* という意味、明治半ばから *Liberty* の意味も
- ・「あぶない」が「浮雲」ってどういうこと
- ・「あばよ」が子供に対してしか使わない言葉
- ・"Educate" が、仕立てる、仕込む。

■その6: 日本語の豊かさと音の美しさがわかる。

- ・和語のやわらかさ、美しさ。特に初版
- ・日本語は「ことば」に「漢字」をあてるのであった。

■その7: ヘボンはなかなかのビジネスマン

- ・Walsh の資金援助で辞書を発行
- ・初版を横浜とロンドンで同時発行
→活字を拾って版組し、石膏版で型どりし、上海とロンドンで印刷
大英帝国の下でヨーロッパ各国の需要に応えた。
- ・再版のポケット版をニューヨークで発行。米国議会図書館に登録して著作権取得。
→ポケット版で使いやすい。机上版である初版の息の根が止まる。

■その8: ヘボンの肩書

- ・初版 文学修士 (A.M.) 医学博士 (M.D)
- ・再版以後 医学博士 (M.D) LL.D (法学博士)

97.500.000.000.000.000.000

<最近出た本>

J.C.Hepburn 『和英語林集成』 初版 1867年 復刻版 雄松堂書店 13,650円

2013/1月刊 電話 03-3357-1446 電話で送ってくれる。

J.C.Hepburn 『和英語林集成 手稿 翻字・索引・解題』 三省堂書店 24,150円

2013年5月

97.500.000.000.000.000.000

97.500.000.000.000.000.000

97.500.000.000.000.000.000

